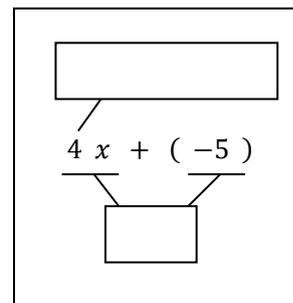


1 次式の項と係数

• 式 $4x - 5$ は、 $4x + (\quad)$ という加法の式になおすことができる。

このとき、加法の記号+で結ばれた $4x$ 、 -5 を、式 $4x - 5$ の \quad という。

また、 $4x$ という項で、数の部分 4 を、 x の \quad という。



例1. 次の1次式について、各問いに答えよ。

(1) $-y$ における y の係数はいくらか。

(2) $\frac{a}{3}$ における a の係数はいくらか。

• $4x$ 、 $-y$ 、 $\frac{a}{3}$ のように、0でない数と1つの文字の積で表される項を \quad という。

• $4x - 5 = 4x + (-5)$ のように、1次の項と数の和で表すことができる式や、 $-y$ 、 $\frac{a}{3}$ のように1次の項だけの式を、 \quad という。

• $4x - 5$ の -5 のように、数だけの項を \quad という。

例2. 分配法則 $ax + bx = (a + b)x$ を使って、次の式の項をまとめよ。

(1) $2a + 3a$

(2) $10x - 3x$

(3) $y - 4y$

(4) $-5x + x$

例3. 次の式の項をまとめよ。

$$\begin{aligned} 8x + 7 - 6x - 2 &= 8x - \quad x + \quad - 2 \\ &= (\quad - \quad)x + (\quad - \quad) \\ &= \quad x + \quad \end{aligned}$$

演習. 次の式の項をまとめよ。

(1) $2x - 5 + 4x$

(2) $8 - 3a - 6$

(3) $5x + 7 - 3x - 1$

(4) $-2y + 5 - 2y - 8$